

授業科目

教職実践演習

担当教員名 増田 明美	対象学年	4	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

養護実習の学びを統合し、学校保健活動の継続性や関連性を考察することを通して、教育現場で求められている養護教諭の専門性や教育職員としての資質について学びを深める。

授業の目的

養護教諭の役割について自分なりの考えを持ち、養護教諭としての基礎的実践力を形成する。

学習目標

1. 児童生徒の特性を理解し、責任感や教育的愛情を持って教育活動としての健康支援を実践することの意義を理解する。
2. 他の教職員との協働や家庭・地域との連携によって実践される教育活動を理解する。
3. 地域特性や児童生徒の健康課題を基に学校教育目標、学校保健計画、保健室経営計画の関連性を理解し、保健室の経営管理や学校保健活動の継続性について考えることができる。
4. 教育現場で求められる養護教諭の専門性と役割（職務）について理解を深めることができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	担当教員
1	本学の教員養成の理念と目指す教師像	吉田 重和
2	教員としてのマナーと規範意識	吉田 重和
3-	研究課題1 仮想学校を作ってみよう 学校が所在する地域特性から保健室経営計画まで	増田 明美
-13	研究課題2 仮想保健室を作ってみよう 仮想保健室設計から予算管理まで	増田 明美
14	保健科教育 保健学習を学ぼう	杉崎 弘周
15	発表・討議・講評	増田 明美

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	特になし					今までの教職・養護の授業科目で利用したテキスト・参考書・参考資料、および教育実習記録

評価方法

グループ協議内容・グループ発表（40%～50%）
レポート（50%～60%）：グループ協議記録・個人の学び記録・発表会資料・発表会掲示物・講義振り返りシート

履修上の留意点

養護教諭の役割について自分なりの考え（養護観）を持てるように心構えをして臨んでください。

オフィスアワー・連絡先

授業の初回時に提示します。